

淫魔...  
淫魔...



**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

NADE ~E



ヘンセル、グレイテルがいなくなり  
時が経ったある日の戦闘…



凄いじゃないか!  
ダヌア  
よく頑張ったな!

みんなの…  
おかげ…

みんなあ、  
まもうう!



…  
だんちよ…

なんだ?  
ダヌア?

なで…え♡

…ッ!?



ダヌアのやつ  
少し元気を  
取り戻した感  
じやねえか!

ほ、ほらダヌア  
次の依頼に行くぞ!

へへ…  
だんちよに…  
なでなで…



きゃあああ…!!



!?



ふははは…  
よくやった  
星晶獣ヴァシムロンよー！

コオ  
オオ  
オオ



今度こそ  
お前の左腕に宿し  
封印をいただこう  
ではないかッ!!

なぜならこの時空を操る  
星晶獣を手に入れたのだからッ!!

私は恵まれている!



いっ



さて…  
時は満ち…

ふむ…



やはり雌ドラフ…  
ただ使い捨てるのも惜しい  
逸材だな…



先の戦いでも  
思っていたのだが…



ハッ



ヒッ

クッ

ハッ

クッ

クッ





ダヌア一人だからといえ  
悔れんな…  
枷をつけておくか…

や…めえ…

さあ  
楽しいショーの  
始まりだッ!

う…ああ…!?

ビ  
ン  
ク  
ン



だ…だんちよは…?  
み…んな…は…??

この世界には  
存在しない!

そ…そんな…

以前の世界で一緒にいた  
騎空団

奴らは私の計画の邪魔だ  
だからお前をこの  
「冥界の世界」に  
星晶獣を使い  
引きずり込んだのだ!



これで私の邪魔を  
する者は  
誰一人としていない!!

あ  
ら  
う  
…

カ  
ン



いい感じに  
感じてるのか？

んん…？

は：  
ぶえ…



身動きがとれない上  
無防備なドラフの乳を  
こね回すように揉み尽くす…  
最高じゃあないか！

くくく…

く…

ん…



それでは

ぬっ



おっ

おっ

くっ

ぶっ



私の欲を  
満たさせて  
もらおうか…ッ！

くっ

おっ

ぶるん

くっ



そして歯を立てるな!

おひえるなよ!  
楽にしろ...!!

んはああ...  
いいぞ、いいぞ!  
タヌア最高だ...ツ!



おやおや...?  
はじめて見るのか?

くくく...  
この反応も新鮮だな



まずはお前の口で  
満たして  
もらおうかな!



...ふっ...  
くっ...もう  
出そう...



ドララの角を掴んで  
更にいい感じに  
押し込めるな...



…つと  
スマンスマン…

はっ  
はっ  
はっ

私だけ楽しんで  
盛り上がらないなっ

長い付き合いに  
なるだろう…

ゆっくりと  
楽しもうではないかっ



指の生地がくしょくしょに  
なつてしまっくらしい  
ビショビショじゃあないか！  
感度も良さそうだな

全身がビクビク  
痙攣しているな

ぬははは…  
とろとろ  
じゃないか

じゅ  
じゅ

じゅ  
じゅ

はっ

どうした？  
イクのかっ？  
膣内がヒクヒク  
しているぞっ！

はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ



おおお...っ!!  
潮を吹いたのか...っ!!

感じまくりだなっ  
ダヌアよ...っ!!

はぁ...  
はぁ...  
はぁ...

しゃっ



はぁ...  
はぁ...  
はぁ...

はぁ...  
はぁ...  
はぁ...



くっつ  
足枷と衣類は邪魔だな

やめッ  
んああ...

準備万端な膣内だ  
さぞかし気持ちいい...

どうした?  
欲しいのか?  
ヨイツが

くはあ...っ!!  
な、何じゃ  
こりやあ...っ

はぁ...  
はぁ...  
はぁ...

はぁ...  
はぁ...  
はぁ...





どうやらいじられて過ぎて  
膣内は私のモノを  
求めていたのだな

どうだ、嬉しいか？  
ハハハ…そうかそうか



拘束枷はもういいだろう

ヴァシユロンがいるんだ  
どうあがいてもお前に  
勝ち目はないぞ

ほら  
自由にして  
やったんだ

自分で  
おねだりしてみる！



おおおおお：  
温かい膣内が私のモノに絡みつく

恥汁で最高に  
気持ちいいぞ！

どうした？  
もっと腰を振れッ！



んん！…!?  
見えんな…  
もっと拡げてみる！



よーしいい子だ…

そのまま私のモノに  
挿れてみる！

人形も仲間のいない…  
どうだ？ ダヌア  
屈辱的か？  
それとも絶望的か？

パンゼル… グレーテル…  
パ… マアマ…

だんちよ…  
たすけ… て…

あーっ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

たーん

たーん

どうした？  
イクのか!?

膣内がヒクヒク  
しているぞっ!

そらッ!  
最初の種付け  
いくぞっ!!

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

ここは異世界なんだ!  
呼んでも来るはず  
なからう!

やだ…っ  
やあ…!!

あーっ

あーっ



おら…ッ!!  
雌ドラフに  
大量射精だ…ッ!!



ハアハア…  
ダヌアよ…  
私の傀儡奴隷となれ!

さすればこれからも  
私が生イカせて  
やるうではないかッ!

はよ  
はよ  
びよ  
びよ

はよ  
はよ  
びよ  
びよ

びよ

びよ

びよ

びよ  
びよ  
びよ  
びよ

傀儡で友達や家族だって  
作ってやろう!

どうだ  
素敵だろう...?

もう..  
だんちよはいない...

それこそ  
傀儡奴隷ならぬ  
快楽奴隷だな!

ハハハ...ツ!

くやしけど...

ふま...い...

あな...たの...  
どれいに...



!?

ひいイ...!?

ヴ、ヴァシユロン  
が...ツ!

君..  
大丈夫かい...?

あ...!





ダ、ダヌア!?  
ダヌアが2人...!?

ふたあ...

なん...だと...!?

私が「異界」だと思っていた  
この世界は  
「単なる別世界」だった...  
と...は...

おぼえて...ろ...

おおおおあ...

ふむふむ...ダヌアは  
「私にもう一人いる!」  
と言っている

そっか、君は  
「別の世界のダヌア」  
なんだね

じゃあ  
戻る方法を  
探そう!

そう...  
あみなに  
お願い...



わわ...っ!?  
ダヌア  
くっつくなんて...!

胸が  
あたま...

ダヌア...

かえ...!!

ふむふむ...  
ダヌアは「団長を返せ!」  
と言っている

かくしてダヌアが  
元の世界に戻れるよう  
異界の穴を探す旅に  
なりました

ダヌア  
ひばりなな

ハハハハハ  
おもしろ



■ あとがき ■

この度は龍虎乃巢の同人誌をお手にとって頂き誠にありがとうございました。

2016年は振り返ると、嬉しい事も悲しいことも  
とっても忘れることのできない出来事がありました。  
あなたはいかがでしたでしょうか。

このダヌア本も夏に出そうとしていた本なのに冬になってしまいました  
がとても感慨深い作品になりました。

あなたにも喜んで頂けたら幸いです。

これからもよろしくお祈いします。

2016年12月 かなり龍





なでえ…

発行 龍虎乃巢

発行者 かなり龍

発行日 2016年12月31日

印刷 グラフィック様

MAIL : [ganariryu@landmarks.jp](mailto:ganariryu@landmarks.jp)  
Pixiv : <http://pixiv.me/ganariryu>  
Twitter : @ganariryu1

禁/無断転載・複製